

除草剤
兆1キロ粒剤
ピラクロニル粒剤

令和4年9月28日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・作物名「移植水稻」に適用雑草名「ナガエツルノゲイトウ」を追加する。

【変更部分】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ピラクロニルを含む農薬の総使用回数
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラモダカ ウリカワ	移植時	1kg/10a	1回	田植同時 散布機で施用	2回以内
	ヒルムシロ オモダカ クログワイ コウキヤガラ ナガエツルノゲイトウ アオミドロ・藻類による表層はく離	植代後～移植7日前 又は 移植直後～ バエ1.5葉期 ただし 移植後30日まで			湛水散布 又は 無人航空機による 散布	

使用上の注意事項の変更

【変更事項】

- ・本剤は雑草の発生前から発生始期に有効なので、ノビエの1.5葉期までに時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカワでは発生始期まで、ヒルムシロでは発生期まで、オモダカでは発生前～発生始期、クサネムでは本葉1葉期まで、クログワイ、コウキヤガラでは発生前、ナガエツルノゲイトウは再生始期、アオミドロ・藻類による表層はく離では発生前が本剤の散布適期である。また、オモダカ、クサネム、クログワイ、コウキヤガラ、ナガエツルノゲイトウ、藻類による表層はく離は発生期間が長く遅い発生のもので十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用すること（但し、オモダカは有効な前処理または後処理剤）。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社